

「不動産証券化

拡大させよう」

不動産業関係者ら約三百人が参加した。佐々木不動産サービスを展開するアセットブレインズ仙台ネットワーク(仙台市)と辻・本郷税理士法人(東京)は二十三日、仙台市で「不動産ファンドフォーラム2006」を開催、不動産証券化ビジネスをテーマに、同ネットワークの佐々木正之事務局長が講演した。

「仙台を愛すればこそ必要なのが、ご当地ファンド」とも強調。福岡市で地元不動産業者や九州電力などが「福岡リート投資法人」を設立し、地元商業施設などを運用対象として地域経済を活性化させている例を挙げ、「仙台にも(運用対象となる)大型物件はあ

複合ビル40階規模

東北学院 森トラストが構想

仙台

仙台市青葉区一番町の東北学院中学・高校跡地を取得した大手デベロッパー、森トラスト(東京)の吉田武専務は二十三

日、跡地に建設する複合ビルを地上四十階規模、高さ約百八十メートルとする構想を明らかにした。実現すれば、東北では最も高

いビルとなる。跡地に併せて建設する住宅棟も地上三十階(約百メートル)を目標とする。仙台市での

の施設にしたい」と強調。仙台の既存オフィスビルはフロア面積が首都圏より狭いことを指摘し、建設するビルはフロアを約二千三百平方メートルに設定する考えを示した。

中心に考えたい」と説明。三十五平方メートル程度の部屋を中心に約三百室を設ける構想を示した。住宅棟は二百五十戸程度を分譲する計画という。公開空地を提供することで容積率割増し

面積を確保したい考えだ。再開発全体の総事業は、大まかな試算で四百億〜五百億円程度となる見通し。環境アセスメントなどを経て二〇〇七年度内の着工、一〇年ごろの開業を目指しており、吉田専務は「仙台のランドマークになるビルをつくる」と話した。

も仙台では最高グレード